



麗しきかなり  
日本の誇り  
丹後ちりめん



# 海の京都

京都の日本海側。  
誰もが知る京都とは、ちょっと、いや、だいぶ、違う。



海の京都DMONEWS  
www.uminokyo.jp VOL.5

ちりめん街道・くくり戸越しの中庭(与謝野町)  
Illustration: jujuTakezhi

福知山観光協会が11月1日から  
海の京都DMOに統合参加し

福知山地域本部となりました

今後、7市町が一体となって観光地域  
づくりを進めていきます！

## 海の京都DMOが 「日本版DMO法人」へ

観光庁から11月20日付で「日本版  
DMO法人」の登録を受けました

「日本版DMO候補法人」が全国で  
157法人ある中で、第1回の登録で  
「日本版DMO法人」として登録され  
たのは41法人です。  
今後は「世界水準DMO」を目指し、  
観光地域づくりを加速化させるととも  
に、先駆的かつインバウンドを対象と  
した取組を実施していきます。

世界水準DMO

日本版DMO法人

日本版DMO候補法人



### 海の京都からごあいさつ



一般社団法人京都府北部  
地域連携都市圏振興社  
海の京都DMO  
天橋立地域本部長  
小倉 信彦

平成25年に「海の京都」構想が京都府により策定され、海の京都観光推進協議会を設立、平成26年には「海の京都観光圏」に認定、翌27年には“海の京都博”を開催、そして、平成28年には「海の京都DMO」を設立し「海の京都」という言葉も次第に認知されてまいりました。その間、観光情報の発信・観光誘客事業の実施と舞鶴若狭自動車道や京都縦貫自動車道の全線開通による交通便利の向上とが相まって、ここ宮津市への観光入込客数も順調に増加し年間300万人に届こうとしています。また、外国人観光客も構成比は小さいものの、大幅に伸びております。このように当地を訪れるお客様は増えているものの、観光消費額は増加せず経済効果があまり出ていないのが現状です。

天橋立地域本部では、観光消費額の増加を目指し、滞在時間を延ばしていただく取り組みの一つとして、今年の4月には体験型観光の拠点“天橋立アクティビティセンター”をオープンし、シーカヤックや釣り体験等を提供して大変好評を得ております。今後も当地ならではの魅力的な滞在プログラムを開発し、新たな観光資源として観光消費額の拡大を図ってまいります。

また、「海の京都DMO」各地域と連携して周遊型観光商品を企画・造成し、滞在型観光の推進とともに地域全体の観光力の向上・拡大を目指してまいりますので皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

2017.11.01 ~ 2017.11.30

## タイでセールスコールを実施！

タイへのプロモーションとして、来年2月のタイ国際旅行フェア（TITF）への出展を予定しています。それに先立ち、総合企画局及び京丹後地域本部職員がタイを訪問し、旅行博の主催者であるタイ旅行代理店協会（TTAA）及び主要な訪日旅行取扱業社等10社を訪問しました。訪問先では、海の京都のPRを行うとともに、送客の依頼を行いました。



TTAAの月例会においては、100社程度の旅行者に向け海の京都を紹介するプレゼンを実施し、海の京都の魅力について多大な関心を持ってもらい、確かな手応えを得るなどの成果がありました。



## 「地方銀行フードセレクション」で海の京都の商品をアピール！

11月9日・10日の2日間、東京ビッグサイトにおいて、地方銀行主催「第12回地方創生型商談会・地方銀行フードセレクション2017」が開催され、全国から831社の出展と12,612名のバイヤーの参加がありました。

海の京都からは、JA京都にのくに（万願寺甘とう）と㈱やまいち（サバ桜干し他）が出展し、販路開拓や販路拡大に向けて、商品のアピールやバイヤーとの商談を積極的に展開しました。

「万願寺甘とうは辛いのか？」や「丹後の魚は高いのか？」など、まだまだ海の京都の食材の魅力が認知されていませんでしたが、「これは美味しい！」、「もっとほかにも野菜の種類はないのか」など、両日200名を超える全国の方がブースを訪れるなど注目を集めていました。

今後、商談を継続され、新たな販路や事業拡大につながることを期待しています。



## ガイド研修で美山の芦生の森へ

海の京都管内の観光ガイドの一層の有償化と高付加価値化の促進及びガイド技能の向上を図るため、先進地である芦生の森のネイチャーガイドトレッキングツアーを視察する研修を11月14日に実施しました。

参加者はガイドのスキルと金額に見合ったメニューの設定について視察するとともに、ガイドと活発に意見交換も行いました。

参加者からは、雨天をマイナスに感じさせないガイドの話術、植物だけにとどまらない豊富な知識、状況に応じた顧客への対応能力の高さに対する評価の声が聞かれ、ガイドツアー自体に対する満足度も高い様子でした。



## 11月の主な取り組み

- 11月 2日 上伊那観光連盟行政視察
- 11月 8日 観光案内所現地研修(綾部)
- 11月 9日～11日 フードセレクション
- 11月13日 第5回海の京都DMO取締役会
- 11月14日 「稼ぐガイド養成研修～美山ネイチャーガイド編～」
- 11月15日 福岡県議会県民生活商工委員会行政視察
- 11月17日 市町担当課長会議
- 11月20日 第6回観光地域づくりマネージャー会議
- 11月20日～24日 タイTTAA・セールスコール
- 11月24日 日本遺産塾(第5回)
- 11月24日 観光案内所現地研修(与謝野)
- 11月27日 八戸市議会行政視察

## 楽天市場の「海の京都市場」の売上が200万円を突破！

9月20日から販売を開始し、現在33商品を掲載し販売しています。出店者及び商品の募集は随時行っていますので、総合企画局までお問い合わせください。

### 編集・発行者

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社  
 (通称:海の京都DMO)  
 〒629-2501 京都府京丹後市大宮町口大野226  
 京丹後市役所大宮庁舎内  
 TEL:0772-68-5055 FAX:0772-68-5056  
 MAIL: info@uminokyoto.jp